

教育委員会事務局 令和7年度 局運営方針

1 主な現状と課題

自然災害や地球規模での環境問題、国際情勢の不安定化、デジタルトランスフォーメーション（DX）の進展は、社会や私たちの生活に大きな変容をもたらしました。また、社会の多様化が進む中、障害の有無や年齢、文化的・言語的背景、家庭環境などに関わらず、誰一人取り残されことなく誰もが生き生きとした人生を享受することができる共生社会の実現が求められます。

このような社会の現状や変化を踏まえ、2040年以降の社会を展望したとき、教育こそが、社会をけん引する駆動力の中核を担う営みであり、一人ひとりの幸せな人生と豊かな社会の持続的な発展を実現するために、極めて重要な役割を果たしています。

学校教育においては、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決等を通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく力の育成が求められています。また、学びに新たな可能性をもたらしたデジタルとリアル（対面）を融合させ、誰一人取り残されない学びの場の提供と、自分で考え主体的に行動できる力、いわゆる「エージェンシー」をはぐくむことも必要です。この実現に当たり、子どもの主体的な学びを支援する伴走者として教師の果たす役割が益々重要となっており、まいります。

生涯学習においては、人生100年時代やSociety 5.0の実現など今後の社会を展望しつつ、人づくりを推進するためには、全ての人が生涯を通じて学び続け、学んだことを生かし、自己実現と地域や社会への貢献等により、一人ひとりが幸せな人生と豊かな社会を創造していくことのできる環境整備が求められています。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、人間関係の希薄化による地域コミュニティの構造が大きな変化を迎えている中、学校を核とした持続可能なスクール・コミュニティを構築し、子どもたちの学びの場を学校から地域社会に広げ、次世代の地域の担い手としての成長を地域総がかりで支えていくことが必要です。

（1）デジタル化による社会構造・経済状況の変化 ～12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成～

学校における1人1台端末と高速通信ネットワーク等のICT環境の整備が飛躍的に進展し、ICTを活用することが特別なことではなく「日常化」するなど、デジタル化を更に推進していくことが不可欠です。教育DXの推進に当たっては、デジタル機器・教材の活用はあくまで手段であることに留意し、問題解決や価値創造ができる人材の育成が必要です。

そこで、児童生徒の学び方や教師の教え方を改革していくツールとしてICTを積極的に利活用するとともに、エビデンスに基づく児童生徒へのきめ細かな指導・支援の一層の充実に向け、教育データの利活用にも取り組んでまいります。

また、デジタル化が進む時代だからこそ、人と人とのつながりや、五感を働かせたリアルな体験が価値を有し、自然体験活動等を通して、児童生徒の「非認知能力」の向上にも取り組みます。



1人1台端末の活用



館岩少年自然の家での自然体験活動

(2) グローバル化・多様化の進展とSDGsの推進 ～グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成～

甚大な自然災害や国際情勢の不安定化により、経済の停滞や国際的分断の進行の懸念が高まる中、グローバルな立場から社会の持続的な発展を生み出す人材として、地球規模の諸課題を自らに関わる問題として捉え、社会経済的な課題解決に参画するグローバル・リーダーや、グローバルな視点を持って地域社会の活性化を担う人材を育成をしていく必要があります。また、人間の活動に伴う地球環境への負荷が増大していることから、SDGsの実現に向けた教育の推進も不可欠です。さらに、いじめ、不登校等への適切な対応等、子どもたち一人ひとりのニーズに応じたよりきめ細かな支援体制の構築と、より良い学習環境や居場所の整備に取り組んでまいります。



「グローバル・スタディ」の推進
(『さいたま市イングリッシュ・キャンプ』の様子)



不登校等児童生徒への
オンラインによる学習支援

(3) 人生100年時代における学習の重要性 ～人生100年時代を輝き続ける力の育成～

人生100年時代は、同一年齢での単線的な学びや進路選択を前提とした人生のモデルから、一人ひとりの学ぶ時期や進路が複線化する人生のマルチステージモデルへと転換することが予測されます。こうした社会の構造的な変化に対応するため、リカレント教育をはじめとする生涯学習の必要性が高まっております。また、年齢によって画一的に捉えることなく、個人の意欲や能力を生かすエイジフリーな社会に対応した学習機会の確保も重要です。加えて、生涯学習の推進に当たっては、デジタルの活用などにより、病気や障害の有無にかかわらず、誰もが「いつでも、どこでも、何度でも」学べる環境と、人々が生きがいをもって社会に参画することで、「学び」と「活動」が循環するシステムを整備していきます。さらに、学びの更新や学びのコミュニティの創出など、新たな時代に即した多様な学習の機会を提供できる魅力ある生涯学習施設の整備にも取り組んでまいります。



北図書館ショートフィルム制作
プロジェクトワークショップの様子



さいたま市民大学の様子

(4) 人口減少・高齢化の進行と家族形態・地域社会の変化 ～スクール・コミュニティによる連携・協働の充実～

社会の多様化により、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化し、学校が抱える課題も複雑化・困難化している中、コロナ禍の制限下で希薄化した人とのつながりをより強固にするためには、学校と地域がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みが不可欠です。それには、学校が「生涯の学びの拠点」となり、学校と地域が学びを通して共に成長する、持続可能なスクール・コミュニティを構築することが必要です。そこで、学校に携わる全ての人が、様々な課題を自分事として捉え、未来を担う子どもの幸せを総がかりで実現できるよう、コミュニティ・スクールの推進をはじめとした学校・家庭・地域・行政の連携・協働体制の強化に努めます。



学校運営協議会の熟議をふまえた
地域学校協働活動の様子



チャレンジスクールの様子

(5) 新時代の学びを支える教育環境の整備 ～「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備～

教育施策を推進するためには、人材育成や教育環境整備等、良好で質の高い基盤を整えることが重要です。具体的には、新しい時代の教育に向けた持続可能な学校の支援体制を構築するとともに、安全・安心で質の高い教育環境や仕組みの整備を推進していくことが必要です。そこで、学校施設リフレッシュ基本計画に基づく施設整備等のハード面に加えて、時代のニーズや多様化する教育課題に対応する教員の資質能力の向上を図るとともに、部活動の適正化に向けた部活動指導員の配置や地域スポーツ・文化クラブ活動体制の整備などを通して、新しい時代の教育に向けた、持続可能な学校の指導体制を構築します。

加えて、全ての市立小・中・中等教育学校（前期課程）で「自校方式による学校給食」を実施し、栄養教諭等を全校に配置することで、栄養バランスの優れた給食を提供し、子どもたちの食への関心を高めてまいります。



生涯の学びの拠点となる
良好な教育環境の整備を実施
(武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校
沼影新設校舎外観イメージ)



地元シェフによる
地場産物を活用した給食

2 基本方針・区分別主要事業

第2期さいたま市教育振興基本計画で掲げた「人生100年時代を豊かに生きる『未来を拓くさいたま教育』の推進」の基本理念のもと、子どもたち一人ひとりが自律していくことができる教育の推進と、生涯学習環境の整備に取り組んでいきます。

(1) デジタル化による社会構造・経済状況の変化 ～12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成～

*()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
1	総振	アクティブ・ラーニングの推進 〔教育課程指導課〕	283,972 (283,952)	280,192 (280,192)	学習内容を深く理解し、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図り、「真の学力」を育成するとともに、研究委嘱により教育力を向上します。	Ⅱ-511 Ⅱ-512
2	拡大 総振	児童生徒用タブレットの管理・更新 〔教育研究所〕	1,327,660 (1,325,660) 債務負担 行為設定	1,433,317 (1,409,917)	児童生徒1人1台端末の効果を高めるため、適切な維持管理と端末の更新を行います。	Ⅱ-520
3	拡大 総振	教育データ可視化システムの運用 〔教育研究所〕	104,046 (104,046)	78,823 (78,823)	個別最適な学びを実現するため、教育データ可視化システムの運用等を行います。	Ⅱ-520
4	総振	自然体験活動の推進 〔館岩少年自然の家〕	274,783 (271,524)	269,472 (266,213)	児童生徒の「非認知能力」を向上させるため、自然体験活動を推進します。	Ⅱ-542 Ⅱ-543

(2) グローバル化・多様化の進展とSDGsの推進 ～グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成～

*()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
5	総振	グローバル・スタディの推進 〔教育課程指導課〕	727,060 (631,734)	721,246 (600,927)	グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる児童生徒を育成すべく、「グローバル・スタディ」を実施します。	Ⅱ-513
6	総振	未来(みら)くるワーク体験(中学生職場体験)の推進 〔教育課程指導課、生涯学習振興課〕	8,158 (8,158)	8,245 (8,245)	地域の事業所等での中学生職場体験を推進するとともに、企業へのビジネス提案を取り入れた探求学習プログラムである「さいたまエンジン」を実施します。	Ⅱ-511 Ⅱ-535
7	拡大 総振	小・中学校での看護師による医療的ケアの実施 〔特別支援教育室〕	50,915 (33,944)	26,341 (17,561)	市立小・中学校に在籍する医療的ケア児の学校生活を支援するとともに、保護者の負担を軽減するため、看護師による医療的ケアを実施します。	Ⅱ-517

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
8	総振	SDGsの実現を目指した 教育の推進 〔教育課程指導課〕	340 (340)	380 (380)	SDGs教育について、児童生徒主体の取組を 推進するため、研究指定校を支援するととも に、SDGsに関する優れた取り組みを広める 機会を設けます。	Ⅱ-512
9	総振	スポーツを科学する生徒の 育成 〔教育課程指導課、高校教 育課〕	10,593 (9,844)	10,551 (10,551)	D×ツールを活用し、全ての市立中・高等学校 及び中等教育学校で「スポーツを科学する部活 動」を、全ての市立小学校で「スポーツを科学 する授業」を実施します。	Ⅱ-511 Ⅱ-519
10	総振	Growthの充実 〔総合教育相談室〕	25,356 (9,529)	24,005 (11,930)	不登校等児童生徒支援センター（Growth） において、学習支援等を補助する外部人材 やメタバースを活用し、学習支援・相談支援の 充実を図ります。	Ⅱ-517
11	新規 総振	「学びの多様化学校」の設 置準備 〔総合教育相談室〕	125,594 (33,836)	0 (0)	不登校等児童生徒を対象とした、時間的・空間 的な制限を超えた多様な学びができる「学びの 多様化学校」の開校に向けた準備を進めます。	Ⅱ-517

(3) 人生100年時代における学習の重要性
～人生100年時代を輝き続ける力の育成～

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
12	総振	さいたま市民大学事業の推 進 〔生涯学習総合センター〕	2,942 (1,107)	2,942 (1,107)	市民の高度で専門的かつ多様な学習要求に応え るため、幅広い年齢層を対象に学習機会の場を 提供するさいたま市民大学を実施します。	Ⅱ-538
13	総振	図書館を通じた生涯学習環 境整備の推進 〔中央図書館管理課〕	164,339 (162,177)	167,377 (165,201)	市民が質の高い生涯学習に取り組めるよう、知 的好奇心を喚起するための講座等の催しやテー マ展示等を実施します。子どもの読書活動の推 進のため、子ども向けの事業を展開します。	Ⅱ-540
14	拡大 総振	子どもの学び・親子の育ち の支援の充実 〔生涯学習総合センター〕	8,430 (8,430)	8,270 (8,270)	子どもの地域への愛着等をはぐくむための体験 講座や子育て中の親同士が交流し学び合うこと で、親としての成長を支援する親の学習事業を 実施します。	Ⅱ-537 Ⅱ-538
15	総振	公民館施設リフレッシュの 推進 〔生涯学習総合センター〕	214,406 (4,462)	1,003,732 (21,172)	公民館施設リフレッシュ計画に基づき、老朽化 対策を進めるとともに、バリアフリー化や脱炭 素化を図る施設改修を実施します。併せて、太 陽光発電設備等を導入します。	Ⅱ-538
16		公民館エレベーター設置事 業 〔生涯学習総合センター〕	38,385 (1,285)	32,120 (1,720)	公民館のバリアフリー化を推進するため、エレ ベーターの設置工事等を実施します。	Ⅱ-538

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
17	新規	文化財保存活用基金の創設 〔文化財保護課〕	10,000 (5,000)	0 (0)	市民や企業等からの寄附金等の受け皿となる 「さいたま市文化財保存活用基金」を新たに設 置し、積立てを行います。	Ⅱ-539

(4) 人口減少・高齢化の進行と家族形態・地域社会の変化
～スクール・コミュニティによる連携・協働の充実～

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
18	総振	コミュニティ・スクールの 推進 〔生涯学習振興課〕	11,312 (11,201)	11,193 (11,193)	全ての市立学校においてコミュニティ・スクー ル(学校運営協議会制度)を実施し、「地域と ともにある学校づくり」及び「学校を核とした 地域づくり」を推進します。	Ⅱ-535
19	総振	チャレンジスクールの充実 〔生涯学習振興課〕	148,731 (106,423)	149,162 (106,110)	土曜日や放課後等に学校の教室等を活用し、地 域住民、団体等の参画を得て、子どもたちの自 主的な学習やスポーツ、文化活動、地域住民と の交流活動等を実施します。	Ⅱ-535

(5) 新時代の学びを支える教育環境の整備
～「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備～

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
20	総振	教職員研修事業 〔教職員人事課、教育研究 所〕	6,548 (6,548)	7,045 (7,045)	教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止 め、学び続ける教職員を育成するため、実施方 法の最適化と、外部リソースの活用による、多 様で質の高い研修を実施します。	Ⅱ-505 Ⅱ-519
21	拡大	地域スポーツ・文化クラブ 活動体制整備事業の推進 〔教育課程指導課〕	115,297 (67,221)	43,186 (25,048)	市立中学校の休日の部活動について、段階的に 地域展開を進めるため、モデル校において実証 事業を実施します。	Ⅱ-511
22	総振	学校施設リフレッシュ推進 事業 〔学校施設整備課、学校施 設管理課〕	6,918,000 (785,796)	10,232,146 (327,709)	学校施設リフレッシュ基本計画に基づき、学校 施設の計画的な改修・改築を実施します。	Ⅱ-524, 525 Ⅱ-529, 530 Ⅱ-534
23	総振	小・中学校トイレ洋式化の 前倒し実施 〔学校施設管理課〕	79,706 (46,606)	116,162 (18,162)	児童生徒の健康面や良好な学習環境維持のた め、リフレッシュ工事等と併せて実施予定だっ た市立小・中学校の洋式トイレの整備を前倒し で実施します。	Ⅱ-525 Ⅱ-530
24	拡大 総振	小・中学校における水泳授 業の民間委託化の拡大 〔学校施設管理課〕	108,654 (108,654)	99,467 (99,467)	教育の質の向上とともに、持続可能で機能性・ 合理性を高めた教育環境を整備するため、水泳 授業の民間委託化を実施します。	Ⅱ-522 Ⅱ-528

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和7年度	令和6年度	説明	掲載 ページ
25	拡大 総振	武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校の整備 〔学校施設整備課〕	4,614,886 (218,563)	341,188 (95,788)	学校規模による課題の解消とともに、教育の質の向上を図るため、武蔵浦和駅周辺地区に義務教育学校を整備します。	Ⅱ-524
26	拡大 総振	大和田小学校の整備 〔学校施設整備課〕	4,608,087 (29,226)	3,984,904 (798,997)	大和田特定土地区画整理事業の進捗に合わせ、市民利用前提の学校体育施設（プール等）を備えた小学校、保育所等を一体的に整備するための工事を実施します。	Ⅱ-524
27	総振	小・中学校への空調設備全校設置に向けた整備の推進 〔学校施設整備課〕	1,311,057 (10,807)	1,474,056 (4,186)	市立中学校の体育館への空調設備の新規整備に加え、市立小・中学校の老朽化した空調設備の更新及び市立小学校の体育館等への空調設備の新規整備を検討します。	Ⅱ-524 Ⅱ-529
28	総振	大学等進学「夢」支援 〔学事課〕	9,090 (4,545)	9,090 (4,545)	自身が持つ夢や志を叶えようという熱意があるものの、世帯収入が少なく学資の負担が困難な学生に対して、大学等の受験料補助及び入学一時金を支給します。	Ⅱ-510
29	拡大 総振	小学校35人学級教室整備事業 〔学校施設管理課、教育財務課、教育課程指導課、おいしい給食サポート課〕	903,848 (903,848)	553,108 (553,108)	市立小学校の35人学級の実施等による学校の教室を確保するため、教室改修及び仮設校舎の設置を行うとともに必要な物品を購入します。	Ⅱ-511 Ⅱ-520 Ⅱ-522 Ⅱ-525 Ⅱ-545
30		学校給食費等徴収管理 〔おいしい給食サポート課〕	5,684,187 (89,879)	5,817,756 (139,226)	学校給食費等の徴収管理及び未納者の債権管理を行います。	Ⅱ-545
31	拡大	学校の給食用食材の物価高に対する支援 〔おいしい給食サポート課〕	1,013,902 (601,617)	615,366 (615,366)	栄養バランスや量を保った給食の提供を確保するため、学校給食用食材の物価高騰分を公費負担します。	Ⅱ-545

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

3 脱炭素化に資する主な取組一覧

(単位：kg-CO2)

課名等	事業名	取組の内容	CO2削減量
おいしい給食サポート課 教育研究所 青少年宇宙科学館 博物館 生涯学習総合センター 中央図書館	桜環境センターのグリーン電力活用	公民館、図書館、その他所管施設において、桜環境センターで発電されたグリーン電力を活用することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	1,608,982.7
教育委員会事務局	節電、節ガスの実施	節電、節ガスを実施することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	1,143,573.0
学校施設整備課	学校施設のリフレッシュ工事等による省エネ化	学校施設をLED化、高効率空調化、高断熱材を使用することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	351,538.8
教育政策室 学事課 教職員人事課	紙使用量削減の実施	点検・評価報告書の印刷部数及び枚数の見直しやリーフレット等の印刷部数を見直し、紙の使用量を削減することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	24.8
教職員給与課 文化財保護課 総合教育相談室 生涯学習総合センター	会議等のオンライン化、ペーパーレス化	会議等をオンラインで実施することや、ペーパーレス化することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	59.3
中央図書館	大宮西部図書館における太陽光発電設備の設置	太陽光発電設備を設置することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	41,374.0
生涯学習総合センター	公民館施設リフレッシュ工事等による省エネ化	公民館施設リフレッシュ工事等を実施する際に省エネ、再エネに配慮した機器に更新することにより温室効果ガスの削減に努めます。	19,046.0

4 見直し事業一覧

(単位：千円)

事務事業名	主な事業	見直しの理由及び内容	見直し額
事務局運営事業（教職員人事課）	教員採用選考試験の実施	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 528
学校教育推進事業	理数教育の充実その他	中学校の教材を一部見直し、予算額を縮小する。	△ 9,598
研究奨励・研究委嘱事業	読解力向上に向けた学習指導の充実	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 15
環境教育推進事業	リサイクル段ボール製品の購入	消耗品の必用個数を見直し、予算額を縮小する。	△ 100
特別支援教育推進事業	特別支援教育の推進	事業内容を見直し、予算額を縮小する。	△ 1,773
小学校教育扶助事業	システムの運用その他	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 1,027
家庭地域連携事業	中学生職場体験事業「未来（みら）くるワーク体験」	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 87
図書館管理運営事業	図書館施設維持管理及び運営	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 5,618
図書館資料整備事業	図書・新聞雑誌・電子書籍・CD等の資料購入	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 3,332
図書館資料整備事業	データベース等の情報提供	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 55
視聴覚ライブラリー管理運営事業	短編映画制作プロジェクトの実施	事業手法を見直し、予算額を縮小する。	△ 100
美術館管理運営事業	コレクション展	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 383
健康教育指導事業	学校における食育の推進	過去の実績を踏まえて見直し、予算額を縮小する。	△ 15

※上記のほか、2件△9千円の見直し額あり。